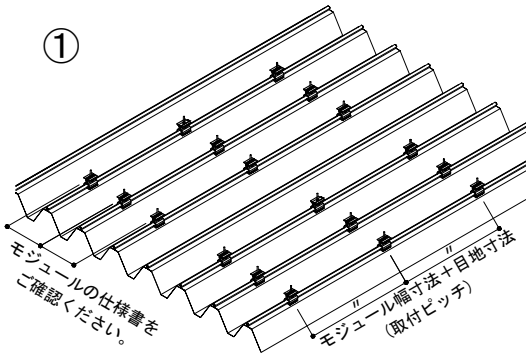


①



① 折板金具K-直付 取付位置を墨出しします。

- ・取付ピッチはモジュール幅寸法+目地寸法となります。
- ・目地寸法は、弊社押え材を使用した場合は30mmとなります。

※ 押え材の位置は、モジュール仕様書をご確認ください。

※ モジュールの長辺方向に対して不均等に固定金具の設置を行う場合は、モジュールメーカー様にご確認の上、金具の強度検討依頼をお申し付けください。

② 折板金具K-直付の締付材を固定します。

締付トルク：M8=18.0N・m

また、端部固定部には端部材Kを仮設置します。

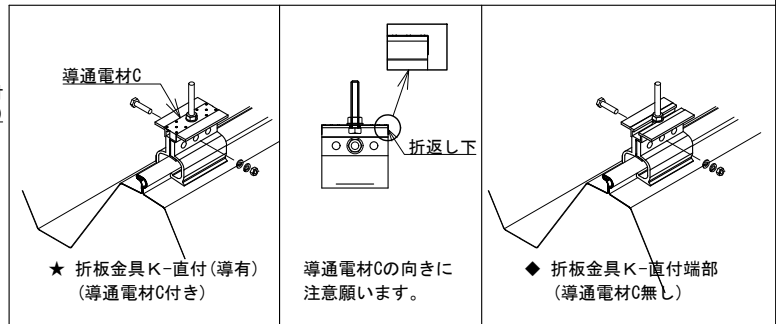
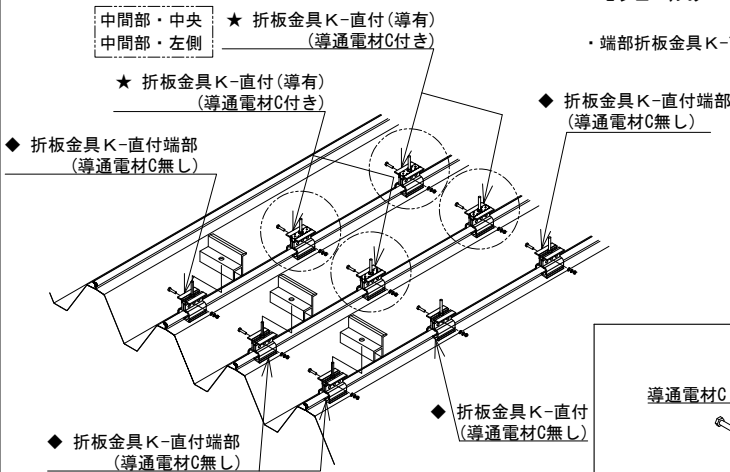
※ アースについて

- ・折板直付金具Kには、★「導通電材C付き」と、◆「導通電材C無し」があります。

・折板金具K-直付(導有)(導通電材C付き)は、列ごとにモジュールの「中間部・左側」と「中間部・中央」に配置します。

・端部折板金具K-直付端部は、「導通電材C無し」とします。

②



折り返しが上になっている製品が含まれている場合は通電しないため、お手数ですが、管理者様にご連絡をお願いいたします。

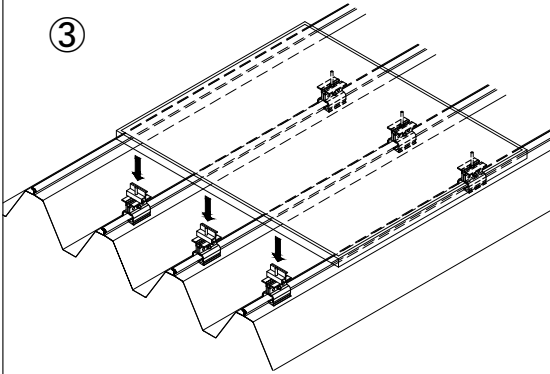
※ 導通電材Cとモジュールが接触しない場合は通電しません。不陸を調整して金具を固定する、若しくは、金具の位置を変更する等の対策を講じてください。

※ 屋根の熱伸縮により、導通電材とモジュールの接触不良が発生し、通電が図れなくなることがございます。通電に関しては、定期的な確認とメンテナンスをお願いします。

※ モジュールの繰り返し設置により、導通電材が潰れて傷をつけられなくなる事がございます。

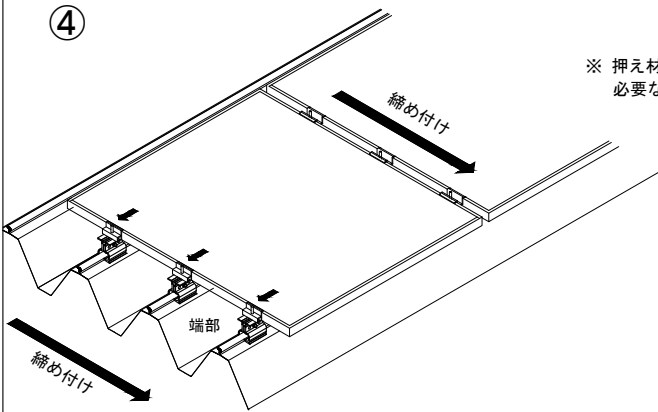
※ 上記の理由により、アースについては都度確認をして、対策を講じてください。

③



③ 折板直付金具K間にモジュールを設置します。

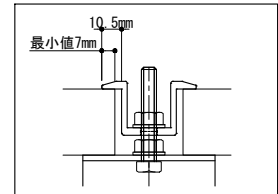
④



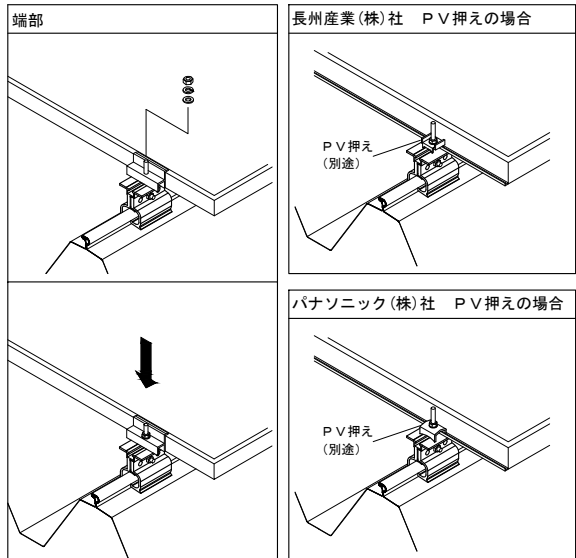
④ モジュールをM8ボルトで締め固定します。

締めトルク : M8=15.0N・m

※ 押え材は、最低でも7mm以上のかかりが必要になります。(但し、設置条件による) 必要なかり幅をご確認ください。



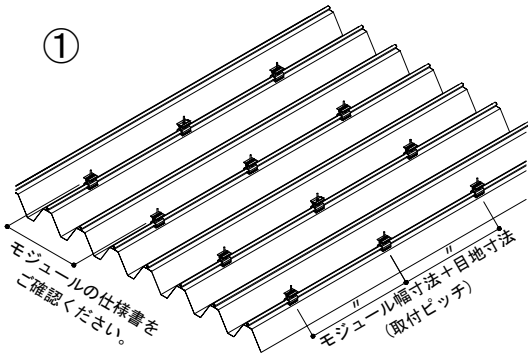
※ 導通電材有りから片追いで締め付けてください。



※ 金具固定用のナット、モジュール固定用のナットにつきましては、定期的な点検にて増し締めをお願いします。緩み止めナットをご要望の際は申し付けください。

※ 導通電材は、パネル間のアースを保証するものではありません。

①



① 折板金具K-直付 取付位置を墨出しします。

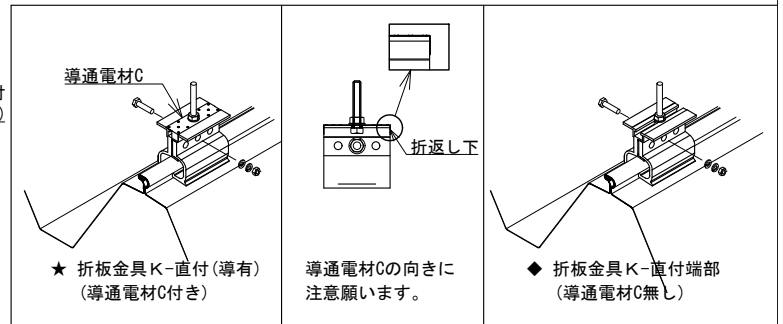
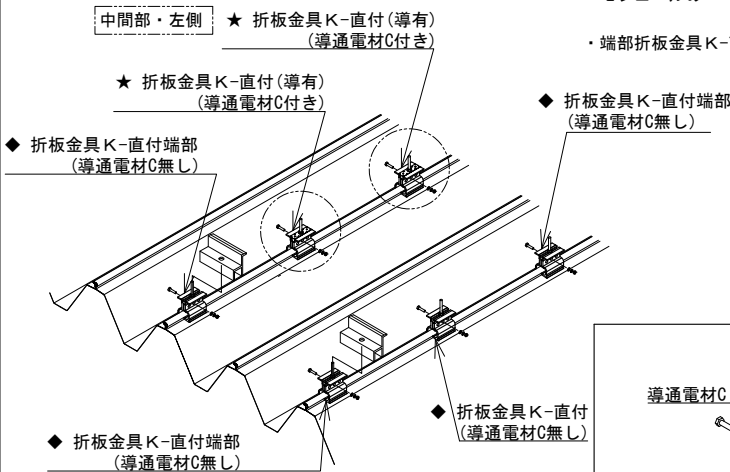
- ・ 取付ピッチはモジュール幅寸法+目地寸法となります。
- ・ 目地寸法は、弊社押え材を使用した場合は30mmとなります。
- ※ 押え材の位置は、モジュール仕様書をご確認ください。
- ※ モジュールの長辺方向に対して不均等に固定金具の設置を行う場合は、モジュールメーカー様にご確認の上、金具の強度検討依頼をお申し付けください。

② 折板金具K-直付の締付材を固定します。

締付トルク：M8=18.0N・m
また、端部固定部には端部材Kを仮設置します。

- ※ アースについて
- ・ 折板直付金具Kには、★「導通電材C付き」と、◆「導通電材C無し」があります。
- ・ 折板金具K-直付(導有)(導通電材C付き)は、列ごとにモジュールの「中間部・左側」に配置します。
- ・ 端部折板金具K-直付端部は、「導通電材C無し」とします。

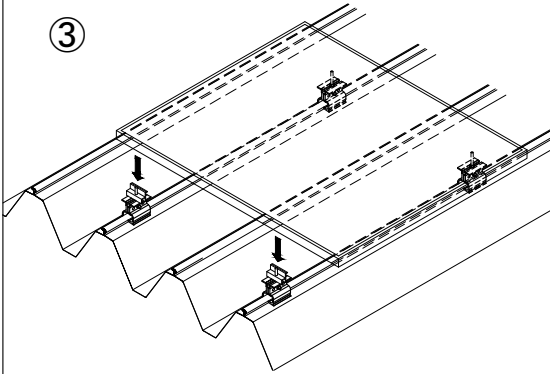
②



折り返しが上になっている製品が含まれている場合は通電しないため、お手数ですが、管理者様にご連絡をお願いいたします。

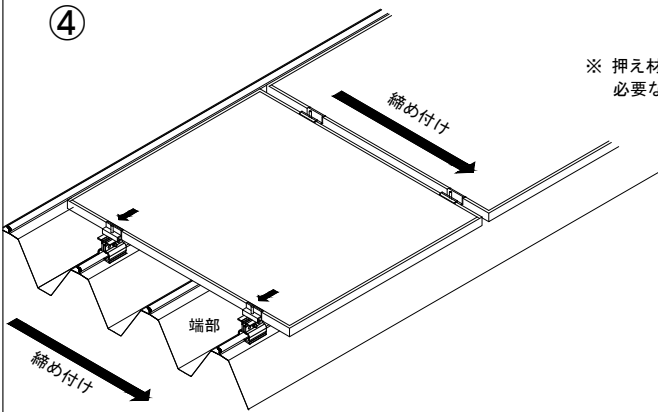
- ※ 導通電材Cとモジュールが接触しない場合は通電しません。不陸を調整して金具を固定する、若しくは、金具の位置を変更する等の対策を講じてください。
- ※ 屋根の熱伸縮により、導通電材とモジュールの接触不良が発生し、通電が図れなくなることがございます。通電に関しては、定期的な確認とメンテナンスをお願いします。
- ※ モジュールの繰り返しの設置により、導通電材が潰れて傷をつけられなくなる事がございます。
- ※ 上記の理由により、アースについては都度確認をして、対策を講じてください。

③



③ 折板直付金具K間にモジュールを設置します。

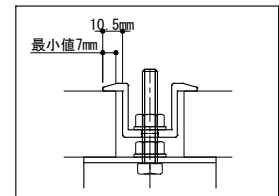
④



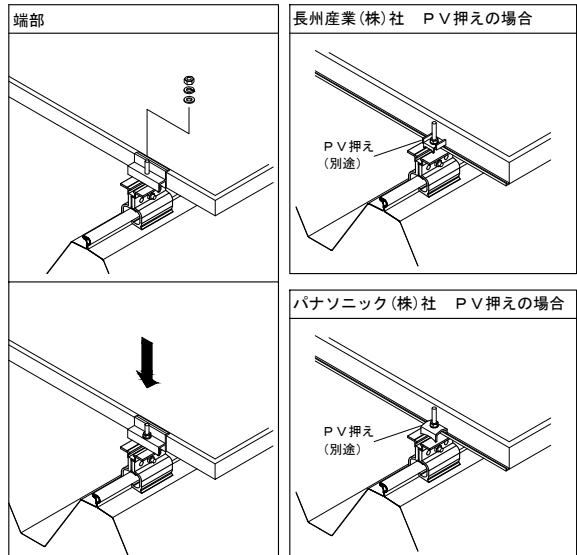
④ モジュールをM8ボルトで締め固定します。

締めトルク : M8=15.0N・m

※ 押え材は、最低でも7mm以上のかかりが必要になります。(但し、設置条件による) 必要なかり幅をご確認ください。



※ 導通電材有りから片追いで締め付けてください。



※ 金具固定用のナット、モジュール固定用のナットにつきましては、定期的な点検にて増し締めをお願いします。 緩み止めナットをご要望の際は申し付けください。

※ 導通電材は、パネル間のアースを保証するものではありません。